

車載組込みシステムフォーラム 2018

< ASIF 10周年記念事業 >

第29回次世代自動車公開シンポジウム

主催：車載組込みシステムフォーラム（ASIF）
共催：名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ領域
後援：一般社団法人組込みシステム技術協会 中部支部
組込みシステム産業振興機構
NPO法人TOPPERSプロジェクト
公益社団法人自動車技術会

車載組込みシステムフォーラム（ASIF：Automotive Embedded System Industry Forum）は、東海地区の車載組込みソフトウェア産業を発展させることを目的として、2008年4月1日に設立され、今年で10年を迎えます。勉強会、スキルアップセミナー、応用技術セミナーなど、人材や企業の育成のための活動を実施しています。今般、広く組込みシステムに関連する方々を対象として、車載組込みシステム技術に関する最新動向などの情報共有と、関係企業等の交流を目的とて、10周年記念事業のフォーラムを開催します。

日時

2018年1月29日（月）
10:15～16:30

会場

ナディアパーク
デザインセンタービル3階
デザインホール

ACCESS

名古屋市中区栄三丁目18番1号

■交通案内

- ・名古屋市地下鉄名城線「矢場町」駅 5・6番出口 徒歩5分
- ・名古屋市地下鉄東山線「栄」駅 7・8番出口 徒歩7分

■URL：<http://www.nadyapark.jp/>



定員 500名

参加費

ASIF会員

名古屋大学 未来社会創造機構
モビリティ領域 関係者
無料

後援団体会員

2,500円

非会員

5,000円

当日現金でお支払ください

交流会

17:00～19:00
定員 150名
お気軽にご参加ください

会場：レストラン「宙」ナディアパーク店
(ビジネスセンタービル8F)

会費

会員・非会員共に5,000円

経済産業省 中部経済産業局
紹介ブース

中部経済産業局の施策を資料により、紹介します。

<http://www.chubu.meti.go.jp/>

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）

<http://www.as-if.jp>



プログラム

ASIF活動紹介

10:15-10:55 「**車載組込みシステム開発の現状とASIFの活動**」

車載組込みシステムフォーラム会長
名古屋大学大学院 情報学研究科
附属組込みシステム研究センター長 教授

高田 広章

概要：車載組込みシステム業界における開発の現状に関する話題提供とASIFの活動状況紹介

招待講演

11:00-12:00 「**自動運転と社会イノベーション**」

国際自動車ジャーナリスト

清水 和夫 氏

概要：コネクト・オートパイロット・電動化・ライドシェアというイノベーションの波が押し寄せている。今まで経験したことがない変化の時代に突入しようとしている。こうした変化は多様性を生み、私達の社会や暮らしはどう変わるのだろうか。

基調講演 I

13:05-14:05 「**自動車産業の今後の展望（仮題）**」

経済産業省 製造産業局 自動車課長

河野 太志 氏

概要：SUR IAWASE 2. 0構想と併せて自動車の電動化、自動化、コネクティブ、シェアリング等自動車産業の今後について展望する。

基調講演 II

14:10-15:10 「**自動運転の動向とモデルベース開発**」

トヨタ自動車株式会社 常務役員

奥地 弘章 氏

概要：交通死傷者0への取組み、その技術を活用した自動運転への取組みから、将来技術動向を示す。特に自動運転に向けては、高度な認知・判断・操作を、車両全体で統合制御する必要があり、アーキテクチャの最適化やモデルベース開発についても言及する。

ASIF10周年事業 実証実験報告

15:30-16:30 「**愛知県自動運転実証実験の概要と自動運転用高精度三次元地図について**」

アイサンテクノロジー株式会社
取締役 MMS事業本部 本部長

佐藤 直人 氏

概要：昨年度愛知県内で実施した自動走行実証についての実施概要と自動運転用高精度3次元地図のご紹介。

申込
方法

★下記Webサイトからお申し込みください。
<http://www.as-if.jp/forum-form.html>

聴講希望の方は事前登録が必要です。
講演、交流会ともに定員数になり次第、受付を締め切らせていただきますので予めご了承下さい。

申込締切：2018年1月22日（月）

ASIF 検索 